



●壁画を描いてくれて

ありがとう

目黒川の川沿いの遊歩道は、四季折々様々な草木で人々の目を惹きつけてくれます。とりわけ桜の頃はガイドブックを片手に大勢の人達が行き来しています。桜の賑わいが終わると、若者や中高年の人達がランニングをしたり、ウオーキングをしたりして、楽しんでうに通ります。

しよりにかきながら、丁寧に熱心に描いています。私が思わず「今度イタズラ書きをやりませよ。」と言うと、注意して笑って、「ハイ。」と言ってまた絵筆を進めています。ようやく完成しました。

(千葉市/N・N)

●深谷よ、ありがとう

「言うまいと、思えど今日の暑さ哉」である。分かつちやいるが人に出会えば「暑いですねえ」と、自然に口をついて出る。夜半になってもさほど気温が下がらず、おかげで寝不足である。

だからと言って真昼間に、家でゴロリと横になるものなら大変である。めざとく見るや古女房、掃除機持参で現れて頭のそばでスイッチオン、ゴーッとやるから、たまったもんではない、こんな時は退避するの

(世田谷区/H・A)

●元気な踊りをありがとう

先日の参議院選挙の投票日の夜に長女からメールが届きました。長女は投票に行かない夫に「自民党が圧勝すると、子供たちが大人になるのに時に行くと、子供たちが大人になるのに時に行くと。」と子供の前で話していたそうです。

「自分の意見を自分の言葉で言えることは良いことだ。でも、相手の意見も最後まで聞けることも大事だよ。」という言葉を孫に伝えるよう返信しました。

滝の音は小さくか細い。その先の小道を行った時だった、突然、耳をつんざく蝉の声がした。「ジーイージーイー」と、その声、滝の音よりはるかに高く、気分は暑苦しくなってきた。「お前も暑さに悲鳴を上げているのかい?」

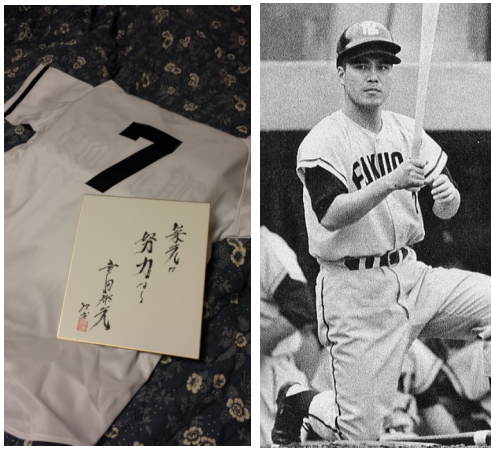
(品川区/R・I)



●父のユニフォームに ありがとう

私は両親に勘当されて実家を出ました。その時、怒りと憎しみの私はお餓別代わりに私の部屋のクローゼットにしまつてあった父のオリジナルの西鉄のユニフォームを盗んで家を出ました。それから25年、月日が流れました。今では両親の会社も継がせて頂き家族共々親孝行をさせて頂いています。

私の家のクローゼットにありました。先日福岡市博物館の方が見えました。オリジナルのユニフォームをお持ちでないかと聞かれました。なんでもプロ選手はトレードされた事への遺恨からユニフォームをロッカーに捨てて行ったり、後援会やファンの方にあげたり記念館に寄贈したりしてオリジナルはなかなか存在しないそうです。そこで私のもっているユニフォームをお見せしました。博物館の方は驚かれました。そのユニフォームは紛れもない当時物のオリジナルで父の予備の未使用品で



した。「是非福岡市博物館に寄贈してください。」
父に相談すると、
「なんだあお前が持っていたのか。俺が保管してたら誰かにあげていたな。好きにしないさ。」
と承諾を得て寄贈することにしました。300年展示保管してくださるそうです。そしてなにより、寄贈者の名前は私の名前にしてくださる事になりました。私の罪悪感が親孝行に変わった変な気持ちです。名誉ですね。300年って20代ですかね？子孫に恥じない生き方をしないとイケないですね。
福岡市博物館の鳥巢さん、ありがとうございます。
(ありがとう不動産 豊田泰由)

●アジサイにありがとう

今年の母の日に娘からアジサイの植木鉢が贈られてきました。ピンクの透き通るようなやさしい色のアジサイでした。咲き終わったアジサイは庭に植え替えました。
冬、雪が降った日は傘をさして雪を除けてあげました。春早く雹が降った日はナイロンの袋をかけて雨風を防ぎました。
アジサイは七本の枝を伸ばし、たくましく大きくなって行きました。その枝の中の一本につぼみをつけてくれました。またピンクの色を咲かせてくれたと楽しみにしていました。咲いた花は紫がかつた青色の花でした。土がかわるとアジサイの花の色が変わる事を忘れていました。たった一本ですが誇らしげに花をつけ、風に揺れています。
写真に撮って大きく伸ばし玄関に飾りました。誇らしげに咲いたたった一



●友達にありがとう

パートに向う途中、空に黒い雲がかつたと思うや、突然ゲリラ豪雨が降り、私は傘を持っていなかったため、ずぶ濡れになつて職場に着きました。これでは仕事にならないので、困って友達に着替えを貸してもらえないかとお願いの電話をすると、快く「いいわよ。すぐ届けてあげる。」と言うとご自分もびしょ濡れになつて私に着替えを届けて下さいました。お陰で風邪も引かずに済みました。
親切なお友達にありがとう。
(大田区/T・S)

●結婚する息子へ、 ありがとう

息子から結婚したい人がいると聞かれ、初めて彼女の両親とお食事会をすることになりました。主人は数日前から挨拶の練習をしていましたが、当日緊張して一言一言噛みしめて話していました。お嫁さんのお父さまは慣れているようで、お話がお上手で楽しい一時を過ごせましたが、少し疲れました。
後で主人の挨拶は堅実で真面目な人柄が伝わり、このご両親だったら大丈夫と褒めて下さりました。お嫁さんのお互いにも非常に緊張していたそうです。土曜日は結婚式です。息子よ、可愛いお嫁さんを見つけてくれてありがとう。
(西東京市/H・T)

本のアジサイの花、また来年が楽しみです。
(三鷹市/M・S)

【携帯 De'ショット】

夏になると太くて丈夫そうな茎の先に、艶やかなネイルのような花卉が幾重にも重なりボリューム感のあるダリアの花。シングル咲き、ポンポン咲き、ボール咲きなど、睡蓮咲きなど3cm~30cmの巨大輪まである。
【花言葉】華麗、優雅、感謝……。



- 携帯電話の方はQRコードから →→→
- パソコンの方は下記のURLから ↓
<http://1039.seesaa.net/>
- メールでのご投稿は…
info@holonics.gr.jp



【編集・企画】株式会社ホロニクス総研・編集部

【原稿をお待ちしています。】

本誌は北海道から沖縄までの友人知人から寄せた「ありがとう」のこぼれ話、因んだ思い出、作文、詩、俳句、短歌、写真、絵画などを掲載します。作品は編集部までお送りください。投稿いただいた方には、ささやかなご挨拶ですが、オリジナル「ありがとうメガネ拭き」をプレゼントさせていただきます。皆様からのご投稿をお待ちしております。また、ご自分の名前や事業所名を刷り込んで、身近な方やお客様へ配布されてはいかがですか？



編集へのご意見やご提案
がございましたら是非とも
お聞かせください。

